

バストス週報

第九百四十九号
昭和四十二年
七月十九日
発行

DIRETOR
KOITI MORIO
REBATOR
SHION ODA

RUA PRES
VARGAS 188
C. POST. 112
FONE 40
BASTOS
C. P

ANUAL
N. CR \$
8.00

No. 949. BASTOS. 19. JULHO. 1968. O PROGRESSISTA REG. No. 2695 SAO PAULO. A. K.

長椅子 29

開拓四十周年式典

七月十九日午前十一時から、バストス入植四十周年を記念する式典が新築綜合会館で行われる。これまで、慰霊祭、敬老会、農産展、演芸会などと、会場が各所にちらばり、総称して式典又は祭典として居った。ところが今年には未だ完成せず、綜合会館も屋根が出来たことだし、セレモニアの格式に則ってやってみようという案が出たというのである。えらいお方も参列される事だし、一応儀式は行なうことをするのによいだろうと、綜合会館を使うことになった。

レビー農務長官も来植される相だが、時間が未確定だが、多分この式典に間に合うだろうという。

この式典では、多くの来賓の祝辞や、演説もあるだろうが、バストスの功労者として、数人の長老が、ブラジル地理協会の授章され、草分会の人々には、文化協会から表賞状が贈られるとの事である。

かねて京野州議の幹旋で勲章が下付されることになり、三人と限定されたので、選を推薦委員会（仮称）にゆだね、吉澤、石橋、前山の三氏に確定した模様だが、後日別方面から四十周年祭典のことくもあるから、増員しては？との議が起り、三人か四人へ詳細不明ながら追加された模様であるが、本稿執筆中には人名の確報がなかった。

○吉浦秀次郎氏は福岡県糸島郡可也村の出身。一九二八年グロリアⅡ区に入植。バストス草分会でも古参株である。養蚕、養鶏、西瓜栽培と、常に先端を開拓して来たが、バストスに大和西瓜を試作し、連年豊作をつづけ、今日バストス西瓜の名を全聖州に広めた元祖である。

養蚕時代には、上田平吉氏の跡を継いで、製糸工場を経営したこともあり、Ⅱ区長時代には、地力の減退に対処するため養鶏をとり入れて、夙に令名が高かったばかりでなく、区長、産組常務理事、監事、評議員、などの公職などにもつき、並々ならぬ貢献をしている。息子さんが揃って傑物で、パウールに広大な土地を持ち、アメリカ式大農場の経営に成功しているのは有名である。

祝入植祭典四十周年

支那料理は一品料理
定食は日本料理及び
ブラジル料理
名物ウサミグどん
ぜんざい



シネマのお帰りには
ウサミの一品料理をどうぞ

HOTEL USAMI

食堂 うさみ

ロードビアリオ前 電話 二四

祝バストス入植四十周年祭
靴をおもとめならハマカワで
豊富な在庫品から

優美 堅牢 安価



Sapataria Bastos

早川靴店

電話 五五

バストス綜合会館建設の議が起るや、先ず多額の寄附を行い、栖原、吉田氏らと組んで自ら募金の難事業を引受け、烈日寒風を事ともせず、東奔西走して、予算を上回る成績を挙げているが、ひとえに氏の性格の剛健さと頭脳が

蛮界抑留記

8

ハン・スターデン
西原 享 訳

第十章

わたしは、ここで友人たちと別れ、刀又しに土人たちといっしよに乗り、入江の入口に泊っている本船に帰って来た。本船から約三百メートルほどの所に来ると、本船の乗組員が大声で叫んだ。「一歩も近づくな、近づくと撃つぞ」わたしは大声でどなり返した。「おい、おれだよ、スターデンだよ」本船の連中も、やっと、わたしであることに気がついたが、何故土人と一しよに力又しで帰って来たか不審に思ったらしく、なかなか本船に近寄らせようとはしなかつた。それも無理ではなかつた。わたしたちが本船を出発してから六日も過ぎており、本船の者たちは、岩礁上の十字架についても、土人部落に一人いる老白人の事も知らないのである。本船の連中が、わたしの同僚は土人に喰われ、わたしはまた捕虜となつて、本船に案内させられていろのかと思つても、当然であつた。わたしは大声で叫んだ。当然で心配するな。よい知らせを持って来た。

皆無事でいるぞ」これを聞いて、はじめは、わたしたちは乗船を許された。わたしは、これまでのことをすべて話した。皆は耳を傾けて聞き入り、すぐ本船を入江の奥に入れ、土人の部落の近くに停泊させる事に決めた。

わたしは、そこで、大洋のまん中で散りぢりになつた僚船の到着を待つことにしたのである。彼の老人は、ジョン・ワルナデスといふスペイン人で、土人たちは彼のこのことを、クチーアへ土語で、立って食う人といふ意」と呼んでゐた。

土人たちは案外温和で、わたしたちが本船の連中を案内して再び部落を訪れると、酋長の命令によつて、魚類、肉類、果物など沢山供給してくれて、わたしは救贈した。彼らの厚意にこたえて、釣針を多のであつた。

彼らは、石器時代からまだ抜け切つておらず、金属の道具を作ることを知らな。い。そこで、小刀、はさみ、釣針などの鉄製品は、彼らにとつては、宝物に等しいものであつた。

第十一章 轟然、母船大破す

サンタカタリナ港で停泊すること約二カ月目に、大洋で別れた第二船が入港して来た。しかし、第三船はいつまでも姿を見せず、かの暴風雨に奪い去られた。

飼料強化剤

総合ビタミン、ミネラル及びアミノ酸製剤

AVEFARM AVEFARM 1 雛育成鶏用
アベファールン AVEFARM 2 成鶏用
 AVEFARM 3 種鶏又はガイラー用
 AVEFARM 4 肉鶏用

鶏の新陳代謝を補強し、育成率、産卵率、産肉率を高め、即ち飼料要求率を高め、

高産卵期の成鶏の健康維持に!!

病鶏を少なくするために!!

ミネラル製剤

MINERALMI X AVES

SUINOS
OVINOS
EQUINOS

使った方が、少量で骨格体格を作るので予想以上に、体重が増えたと。肉鶏飼育に特に有効。

REPRESENTANTE
EM BASTOS

VETIFARM S/A AGROPEC LTDA

DIRETOR-SE A
T. USHIAMA

AV. 18 DE JUNHO 375



獣医 **牛尼貴國**

FONE 246

祝
バ
ス
ト
ス
入
植
四
十
年
祭
典

ものであろうと考えられ、あきらめろはかはなかつた。わたしは、約六カ月の食料を積込んだほか、すべて必要な品物を備え、いよいよ出発という時、突発の事故によって、非常にみじめな状態に陥ったのであった。

それは、わたしたちの母船が轟然たる大音響とともに大破してしまつたのである。原因と思われることは、乗組員の誰かから不注意に投げたたばこのすいがらから火薬庫に引火したものである。いか、どの原因を追求することも出来なかつた。また、ここで原因を追求して明らかにしてみたところで、今更はじめらな

いことでもあつた。わたしは、さながら羽を失つた鳥のようであつた。食料も乏しく海鳥、陸がめ、とかげ、山猫、その他奇妙な森の動物さえ捕えて食料とする有様だつた。こうしたみじめな生活を続けていろうちに、歳月はようしやなく過ぎて、二カ

年を夢のように暮した。土人たちも最初のうちは、わたしたちの不幸に同情して、何くれとなく世話をしてくれたが、年月のたつにしたがつて、わたしたちには近寄りなくなつてしまつた。いつまでもとどまるわけにはいかなので意を決し、残つたボートで出発することにした。しかし、一隻のボートに全員乗り込むことも出来ないで、全員を二た組に分け、一組はボートで、他のひと組は陸路を徒歩で進むことにした。

サラザール隊長はボートで進むことになつた。わたしは、今後の困苦は見えているので、どちらかに決つても苦情は言わない覚悟でいた。やがて隊長の命令で組が分けられ、わたしはボートの組に入られた。

この小さなボートで、これから三百マイルの航海を続けろのか、と思つと、前途の困難が想像されて、わたしは暗にたる気持になつた。

第十二章 勇躍サンピセンテを出发

わたしは、先づ、約七マイル先にあるポルトガル人の開拓地サンピセンテに行くことにした。サンピセンテ村にたどりつて、ポルトガル人に事情を話して、一隻の船を借り受けたいと思つた。もし、この相談が成立すれば、隊員全員を収容でき、何かと心強いので、こころざし、何その交渉を成立させたいと思つた。ポルトは、この地只一人の案内人ロマンノによつて出発した。二日半を航海して、アルカトラーズ島に到着した。島には産卵期の巨大なあほう鳥が群生して

売脚したし

トバタ耕耘機

六馬力

モートル整調

附属品

ロツサデーラ

バッシヤード用金輪

カレトソ

グラデー 予備

セルカドール

プログレツソ区

吉田

登

TOBATA

少年野球

バストス少年軍優勝

去る七月七日オ、クルースで開催された汎パウリス少年野球戦で、バストスの優勝、成績は左の通り。

ドラセーナ1	9	ドラセーナ9	11	ドラセーナ
4	ジュンケーロ4	17	ジュンケーロ	17
1	マリリア	10	オ、クルース	10
6	バストス	0	バストス	0
2	オ、クルース	0	バストス	0
0	バストス	0	バストス	0
0	バストス	0	バストス	0
0	バストス	0	バストス	0

バストス軍は、メ1でドラセーナを敗り優勝した。七月十九日より始まる全伯聖市大会出場権を獲得したが、投手宮崎シュエリヨ君が、七回のバストス攻撃に打つて出て、ファストでぶつかつた。左腕上膊骨を骨折する怪事が起り、関係者は憂色にくれている。

求職

片福茂雄

飛行場わき、小野和行方

養鶏場を働きたし、但し夫婦者

糸音交遊録 7

吉浦秀次郎氏の巻

こんど、ブラジル地理学協会からメダ
 (勲章の種別不詳)を授章される中
 頭といえ、吉浦秀次郎氏というこ
 になるだろう。協会の方では勿論、格
 や等級はつけないが、吾々推薦した側
 から云えば、何となく順列といったもの
 を感ずる。

それは、年長者という自然の厚みが物
 をいうのであるが、亀の甲より年のこう
 という、あれとは又ちがった重厚さだ。
 年をとれば誰でもえらいかという、
 そうはいかぬ。吉浦氏は四十代にして既
 に泰然たる大器で、生来の性格が人の長
 たるに在りし器として具っている。区長
 をつとめたし、組合の幹部に推されたり
 して公職の一生を過して来ているのも、
 好んで世話を焼くばかりでなく、そうしな
 いでは居られぬ天興の俠気が然らしめる
 のである。

経済的に大成したこと、吉浦氏の人
 物を二重にも三重にも大きくしている。
 いくらか利巧なことを云つても財力に乏し
 いと空念仏に見られやすい。去う事と、

することが一致して、はじめて人を約得
 せしめ、人の信頼を博し、やがて人の
 として尊敬される。吉浦氏にはどうい
 た順序立った格式があるのである。
 吉浦氏が今日バストスの長老として、
 第一に推されるまでには、随分と苦難と
 戦った時代もあり、ことに「細君運」の
 悪い人で、普通ならとうに人生街道の落
 伍者となつていたかも知れない。あまり
 このことを詳しく書くのは悲運を想起さ
 せて気の毒に思うので触れたくないのだ
 が、三度も愛妻に先き立たれるとは、よ
 くよくな運命であつた。

ことに最後の夫人は熱心なカトリック
 信者で、この夫人の手に、己が余命を託
 し、安らかな余生を送るつもりで、運
 命のいたずらとでもいうべきか、一夜腦
 溢血で夫人は急逝してしまわれた。「悲嘆」
 というには余りにも苛酷な悲劇であつた。
 四年程前のことであつたが、当時氏の
 受けたショックは、はたの眼からもひど
 かつた。当時氏は、ある講の会計を受け
 持っていたが、仕事も手につかず、深淵
 に沈む思いであつたらしい。私は余りに
 精神的打撃がひどいのを見かねて、二三
 カ月休まれたらいいでしょう、私が代理
 をつとめますからと申し出た。普通なら
 何、これしきのこと、と、申出を肯ずる

COOP. AVICOLA
 DE BASTOS

祝祭典

バストス人植四十周年

バストス養鶏組合

電話 三 四

祝開植四十周年

SIVAM

COMPANHIA DE PRODUTOS PARA FOMENTO AGRO-PECUÁRIO

ビータミーナ界の王者

ビオスタールGを

養鶏飼料に

D O W
Dow Agro-Pecuária-LTDA

ターウのメチオニ-ナは98%

ターウは各社に原料品を配給して居ります。

Expresso Prata s/A

BASTOS ↔ SÃO PAULO

普通車
寢台車
夜九時発
サンパウロ午前六時着
汽車より早く
快適な旅行は
フラッタの新車
にて

Expresso adamantina LTDA

トッパン向き 1日 4回
ドラセーナ向き 1日 4回

奥地の御用命は当社へ
P/TUPÃO 7.00-10.30-16.20-17.00

P/DRACENA 7.30-11.25-13.00-16.40
トッパン向
朝七時
多四時
ドラセーナ向
朝七時
多四時
十一時
一時
四時

オニブスのエスペンシャルの御用はどちらの会社を通じてでも大割引にてお世話致しますから、其の節は一応御相談下さい。

右代理人、並にフオリア、サンパウロ代理人

バストスロードピアリオ長 橋 智

電話 二二三
郵函 二一九

人ではないのに、では、しばらく代って下さいと、すなおに申出に應じたほどだった。

老年になると精力が感退するので、よくY談をする人があるが、上品にやれば面白いものである。吉浦氏は人格潔癖症だから、自分から進んでやるとは人ではなく、きいていて苦笑いをする。その方である。われわれの仲間にY談の手で、すくなく晩線する先生がいて、吉浦老の孤独を慰めるのを目的に、あけすけなY談を一帯ぶつては皆を笑わすのだが、

「なあ、吉浦はん、あんた、もうそろそろ奥さんもろてもよろしおまつしやろ。男やもめに餌が湧くいいますさかい」
「いや、もういりません。この年で女房ほしいなど、人が笑いますよ」
「人間いくつになつたかて女房いりまっせ、ほなら七十の老人は、ばあさん離縁せんなりまへんかな。年寄るほど女房のありがたみがわかるもんだつせ。お貰いやす。わてがお世話しますさかい」
「私は存に養つてもうう身分ですかり、ばあさんよう養えませんよ」
「そんな阿呆な、胡瓜でも茄子でも結構やおまへんかし」
この辺から話がややこしくなるのである。Y談氏によると、撫でていればだんだん可愛くなるらしい。吉浦氏によると、それほどまでにしこみりせんでもよいと双方で去い張るのである。人間百歳にして女に子を産まする剛勇なカムライも居るが、わが吉浦老に於ては、早朝起きて甘露の法雨を説経する方が、透かに幸福であるという。

数年前吉浦氏は、顔面神経痛にかかり、ひどく難澁したことがあった。これひとえに信仰の足らざる処と、一心に聖經に親しみ、遂に難病を克服してしまった。顔面の肉がたるみ、頬が垂れ下つたように、それでいて、顔面がひくひく引き引き吊るのである。吉浦氏は美男子というより、一種魅力のある男前だったが、この時ばかりは、さっぱり振るわず、家にももつて一心に祈つたそうである。霊験というか、精神力というか、次第に回復して遂に元の温容を取り戻した。

酒はのまず、煙草は吸わず、勤儉そのもののような日常生活には、私のようななすぼらは寄りつきがたいものを感ずる。三人寄ると冗談をいうものだが、吉浦老の口から、軽い冗談の出るのを聞いたことがない。それでいて何んとなく親し味のある人であるのは、やはり、天共のお人柄であらうか。

次は、石橋長見氏

糸音

JULIA CABELEIREIRA

祝入植四十周年祭典



皆さんの整髪と美容は、当院へ御まかせ下さい

美容院開店

阪東ジュリーリア
デイズデノベンブロ街五六〇
阪東商店
電話一六

訂正

生長の家、壁塗り替の寄附
一〇、〇〇〇 真木論吉様
一五〇、一はあやまりにつき訂正致します
御禮追加(壁塗替寄附)
一金五〇、〇〇 入江均様
一金一〇、〇〇 中浦時枝様
一金五、〇〇 林久江様

ピアノ演奏会

Prof. WANDA GUEDES FERRIRA
ワルダ・ゲテス・フェレイラ先生門下

先生の外、ツパン・バストスの門下生達ニの
数曲を選んで演奏いたします。
日時 七月二十日午後四時から
場所 シネバストスに於て
入場無料です

別にコンピッテを差上げませんからどうぞどなたも御出で下さい。
この催しは、日伯文化協会の祭典プログラムに組まれて居ります。

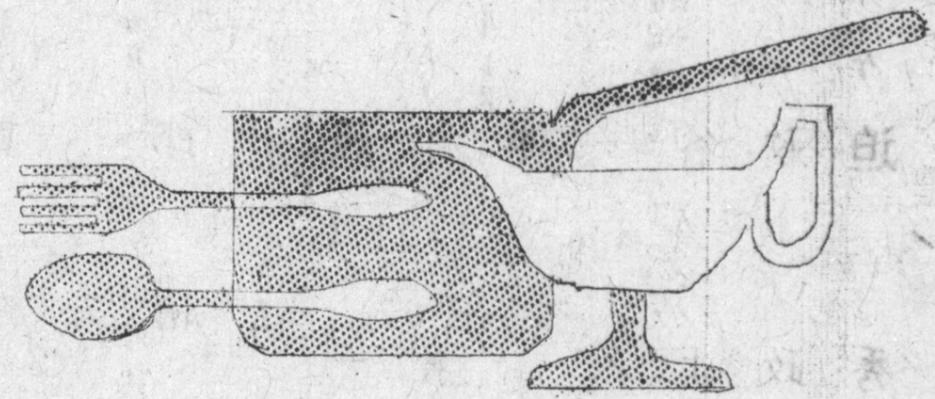
御料理の味付けには今最大好評のスーパー味

祝バストス入植
四十周年



最高の味
調料

SUPERAGI



遠藤貿易株式会社
協和醸酵工業株式会社

元元京
人造
輪製東

御禮

バストス少年野球軍は去る七月七日
オ、クルス市にて行われました汎パ
ウリスタ大会に於て強敵ドラセーナ
と優勝争覇戦を行い、六対一のスコ
トアを以て優勝を獲得いたしました。
これというのも選手の父兄方並に、
ファンの御後援の賜物と厚く御礼申
上げる次第です。
右取り敢えず、御挨拶迄。

バストス少年野球軍

世話人一同

祝バストス入植四十年祭

PLでは
折詰弁当販売

演芸場付近で路店食堂を開き

- うど ん・ラーメン
- シラスコ・酢だこ
- サシミ・すし
- 一品料理・飲物一切

設備致します。

バストスの皆様御家族つれでお寄り
下さいますようお願い申し上げます。

PL教団バストス教会
役員一同

死亡通知並に会葬御禮

母、太郎田すず儀昨年五月十二日癌疾にてツパン市花田DRの明快なる御手術を受け、奇蹟的な経過を辿りました。去る本年六月以来余病併発の爲め、容態急変いたし、去る七月九日午前八時半手当の効なく七十九歳を一期として、従容として御迎えを受けました。病中御手厚き御見舞を賜わりました事を厚く御禮申上げます。ついで七月十日午前九時半、バストス南米本願寺に於て告別式を営み、バストス墓地に埋葬仕りました。

追而葬儀に当りましては、遠路御いとも無之、御会葬を賜わり、且つ過分なる御香料並に花輪など御贈興賜わり遺家族一同厚く御禮申上げます。

一々御廻禮申上ぐべきところ、取込申にてその意を得ず、失禮乍ら紙上を以て取敢えず御禮申上げます。

一九六八年七月十一日

- | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|----|----|
| 親戚 | 三女 | 次女 | 長女 | 末弟 | 長兄 | 喪主 |
| 西ヶ迫 | 西谷 | 松本 | 西原 | 太郎 | 太郎 | 太郎 |
| 秀夫 | 政夫 | 久夫 | 義一 | 田利 | 田益 | 田衛 |
| | し | み | 勇 | 子 | り | |

祝祭典バストス入植四十周年

Avviso de Cine Bastos

立本
七月十六日(火)十七日(水)両夜とも八時 十四時
日活
天然色
丘はさかり
伊藤雄之助 桂木洋子 内山明
熱い唇と清い瞳が知った青春の歡び、浅田のすてきな魅力と石坂の文芸ロマンス、

日活
天然色
潮騒 PISCUDA ANCOR
吉永小百合 平田大三郎 松尾嘉代
唇のおののきり、ふるえ、青春が激しく脈打つ小夢色の輝き、夢田の黄金コンビ

東宝
天然色
奇想天外
植木 等 ハナ肇 谷 啓
星由里子 高橋紀子 新藤英太郎
虹の橋を渡つて来た宇宙野郎、笑と冒険の痛快大型喜劇、

東宝
天然色
何処へ
加山雄三 沢井桂子 東野英次郎
星由里子 原惠子 渥美清
坊ちゃん先生に美女のアタック、最高に楽しい加山雄三の青春大作、

東映
天然色
夢のハワイで盆踊り
本間千代子 コロンビアロズ 高橋元太郎
舟木一夫 加藤治子 笠智衆
ホオを寄すれば弾む胸、流れるハワイのリズム、

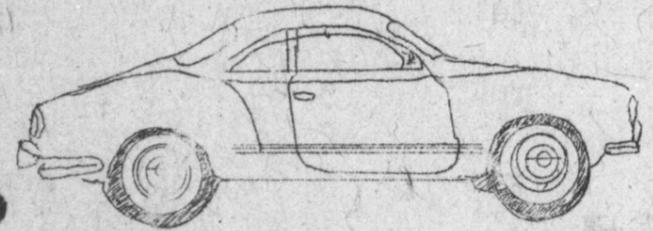
東映
路傍の石
淡島千景 中村賀津雄 池田秀一 NO CAMINHO DE VIDA
佐藤 夢 星美智子
雑草のようになくましく、若草のように清らかに、路傍の石にも似て少年の力強い生命の歌、

東映
七月二十七日(金)八時二十七日(土)九時半
天然色
オナー・オヨーセ人

祝バストス入植四十周年祭



ヴォクスワーゲン
Volkswagen



コンピ
カルマンギア 1500
ヴォクス
ピックアップ
カリフォルニアモトルS/A
CALIFORNIA MOTOR S/A
OSWALDO GRUZ C.POST. 156

萬人の愛用車、世界中の高級車を各戸に一台
最も大衆によろこばれろ高級車